

IHIが民間航空機エンジン整備での不適切検査等を発表ー調査結果と業績への影響を注視

以下は、株式会社 IHI（証券コード：7013）の民間航空機エンジンの整備事業における不適切な検査及び整備作業が判明したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は3月8日、民間航空機エンジンの整備事業において、複数の不適切な事象が生じていることが判明したと発表した。これは今年1月に国土交通省東京航空局の立ち入り検査によって判明したものであり、具体的には、①定められた資格に応じて行うべき検査においてルールを逸脱していた事象、②マニュアルに規定された順序で整備作業を行わなかったうえ、作業日でない日付を記録していた事象の2つである。当社はエンジン製造メーカーに報告を行い、飛行安全には問題がないとの見解を受領している。
- (2) 今回の検査では過去2年分の国土交通省認定のエンジンを対象に合計約4万件の検査記録を調査し、あわせて211件の不適切事象が確認された。本件を受けて、当社は2月12日以降、民間航空機エンジン整備事業の検査作業を自主的に停止している。現在、国土交通省の調査は続いており、同事業の検査作業再開の見通しは立っていない。安全第一とすべき航空エンジン整備における不正であり、信頼の回復が重要となる。JCRでは、今後の調査結果と再発防止に向けた取り組み、本件が受注活動や業績に与える影響などを注視していく。

(担当) 関口 博昭・山口 孝彦

【参考】

発行体：株式会社 IHI

長期発行体格付：A-

見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル